

平成30年度「こども霞が関見学デー」の開催

総務課

「こども霞が関見学デー」は、平成8年度から毎年、文部科学省が「こども見学デー」の一環として実施しているイベントで、子供たちが夏休みに広く社会を知る体験活動の機会とするとともに、府省庁等の施策に対する理解を深めてもらうことを目的として、職場見学のほか、府省庁等ごとの特色を活かし、小・中学生等を対象に様々なプログラムを設け、毎年実施しているもので、今年度は8月1日（水）、2日（木）の2日間にわたって開催されました。



全国消防イメージキャラクター「消太」も登場

消防庁では、中央合同庁舎第2号館北側駐車場(警視庁側)及び地下2階ホワイエにブースを設け、子供たちに「消防の仕事」を楽しみながら学び、身近に感じてもらうため、『消防士の仕事を体験してみよう!』と題し、4つの体験型の課題に挑戦してもらいました。



「災害に負けるな!」(VR防災体験車)の様子

★消防士の仕事を体験してみよう!

☆課題①

災害に負けるな!

～災害を疑似体験しよう～

火災、地震、風水害を疑似体験して、災害の恐ろしさを実感しよう。

☆課題②

煙の中を突き進め!

～煙の怖さを感じてみよう～

視界が悪く息苦しい煙ハウスの中で、ハンカチ等で呼吸を確保して落ち着いて進み、ハウスから脱出しよう。

☆課題③

火事だ!火を消せ!

～消防服を着て、ホースと筒先で放水しよう～

消防服を着て、ホースと筒先を使用した放水を体験しよう。

☆課題④

命を救え!

～心臓マッサージ、AEDを体験しよう～

心臓マッサージやAEDの使用手順を学ぶとともに、心肺蘇生法の一連の動作を体験しよう。



大人も「災害疑似体験」(VR防災体験車)

子供たちは、普段触れる機会がない資器材に目を輝かせ、それぞれの課題をクリアするため、どの課題も楽しみながら意欲的に取り組み、各係員の説明にも熱心に耳を傾け、真剣な表情を見せていました。



「煙の中を突き進め！」の様子①



「煙の中を突き進め！」の様子②



「火事だ！火を消せ！」の様子①



「火事だ！火を消せ！」の様子②



「命を救え！」の様子①



「命を救え！」の様子②



「命を救え！」の様子③

2日間で、多くの子どもたちが消防庁及び総務省を訪れ、「こども霞が関見学デー」は大盛況のうちに幕を閉じました。

問い合わせ先

消防庁総務課 高橋、吉田
TEL: 03-5253-7521